






SEG記録【第1日目 2026年3月15日(日)】 担当:プレゼン1班

時間	コメント	写真
<p>12:30 (JP)</p>	<p>羽田空港第3ターミナル、当然和食屋が多いと思いきや、洋食屋や中華料理屋も多かった。家族と出国前最後の団らの時間を過ごしている人もいた。ここで、私は出国前最後の日本食を楽しんだ。集合は14時だったが、20分前にはほぼ全員が集まっていた。SEGに対する「やる気」に満ち溢れている。</p>	
<p>14:00</p>	<p>荷物を預け入れる前の様子。先頭(私)のせいでゲートを間違えかけるプチハプニングもあったが、全員保安検査も通過することができた。</p>	

		
<p>15:30</p>	<p>搭乗ゲートに到着。みんな早々にコンビニなどで飲み物などの買い物を終えて、売店で買ったトランプで遊んでたり、勉強している人もいた。流れには逆らえない私は、単語帳を開いて勉強するのであった。 ブリッジを通り、飛行機に乗り込んだ。搭乗口で、追加の保安検査をするという激レア体験をした者もいた。</p>	
<p>19:00頃</p>	<p>正確には覚えていないが、登乗から離陸まではかなりかかった。飛行機は前半は、ずっと揺れていて、ほぼ常時ベルト着用サインがついていた。後半は揺れも収まり、落ち着いた。離陸して2時間ほどで食事が配られた。機内食だが、チキンやビーフのセレクトはできず、座席後方の私たちのもとは「ベジタリアン」しか残っていなかった。美味しい機内食が食べたければ、前方の席に座るべきだろう。 その後、4時間ぐらいすると、トルティーヤ(サンドイッチ?)が配られた。 さらに、およそ2時間後には、もう一度食事が配られるらしい。 これはサービスだと思うが、アテンダントさんはとてもフレンドリーだった。日本語を話すアテンダントさんもいらっしまったが、なぜか私</p>	

たちは終始英語で話しかけられた。

窓から撮った写真を載せておく。アメリカ上空に入ると、地上の雪景色がとても綺麗だった。

機内では、みんな映画を見たり、音楽を聴いたりと各々の時間を過ごしている。当然ながら寝ている人も多い。この後は、着陸後の入国審査に備え練習をしようと思った。



6:30
(JP)
17:30
(US)

飛行機がワシントンD.C.に無事に到着。日本では体験できないモービルラウンジに人生で初めて乗った。スターウォーズのようだった。

飛行機は定刻通りだったが、入国審査で想定以上に手間取り、空港を出発する時間が予定より30分ほど遅くなってしまった。

私も指紋認証がうまくいかず入国審査で止められるというハプニングはあったが、なんとか入国できた。入国審査ではたくさん質問された人とそうでない人がいたことも後からわかった。

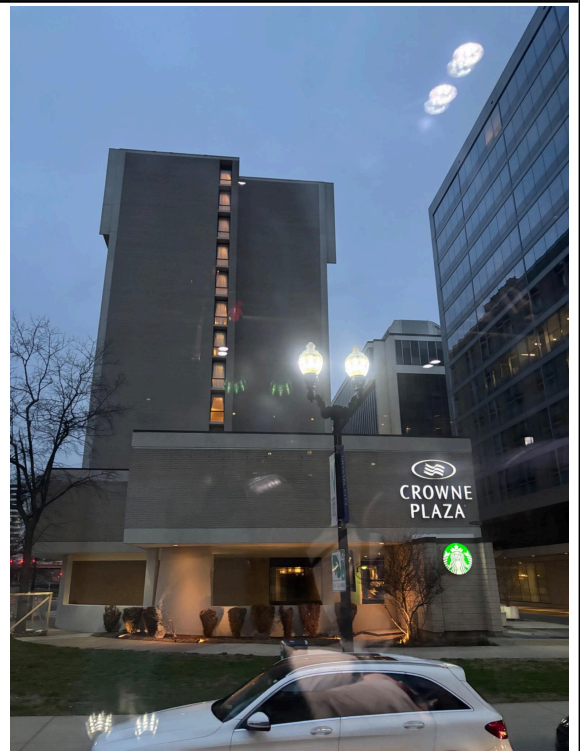
空港からホテルまでは、貸切大型バスで移動した。長時間のフライトの疲れから、ガイドさんの話を聞きながら、バスで寝てしまった。





19:30

気づいた頃にはホテルに到着していた。



20:00

夕飯はビュッフェスタイル。これがとにかくおいしかった。写真の上の方に写っているタルトはシナモンが効いていて、人によって好み
が分かれた。
部屋も清潔感がある綺麗な部屋で、とても落ち着ける。今夜はよく眠れそうだ。
明日は世界銀行と日本大使館、頑張ろう！

